

- 【図書名等】 衛生推進者必携 第2版
 コードNo. 23409、定価1,100円（本体1,000円＋税10%）
 表紙の色：黄緑→水色
- 【発行日】 令和2年8月31日

【改訂のあらまし】

改訂のあらまし	該当頁
平成29年2月第1版発行後の、最新の法令・知見、技術動向に対応して内容を見直した。	
【主な改訂箇所】	
・小見出しの「イロハ」の表記を「アイウ」に変更した。	
・各種様式等資料で元号が記載されている部分は、令和改元に伴い表記を改めた。	
・参考のURL表記については、最新のものに更新した。	
第1章 労働衛生管理	
・「1 衛生推進者の役割と職務」、「2 労働衛生管理の進め方」のチェックポイントの記述を一部修正。	9、25
・「1(1)労働災害の発生状況」中、統計数値等を更新した。	9-11
・「1(2)ア」の見出しを「事業者の安全配慮義務と衛生推進者」とし、内容を一部修正。	11-12
・「2(1)ア③ 管理目標を明確にすること」中、目標内容を労働衛生に則したものに変更。	25-26
・「3(2)ア」の見出しを「短時間ミーティング」とし、内容を改めた。	30-32
・参考「不安全な状態と不安全な行動の分類」中、「安全衛生管理上の欠陥」についての記述を一部修正。	44-45
第2章 危険性または有害性等の調査およびその結果に基づき講ずる措置等	
・「2(2)化学物質のリスクアセスメントの概要」中、図「GHS絵表示の例」を最新のJISに合わせて差替え、図「化学物質リスクアセスメントにおけるリスク低減措置の検討」に「法令に定められた事項の確実な実施」を追加。	58、61
・「3(2)労働安全衛生マネジメントシステムの概要」にISO45001・JIS Q 45100の発行および「労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針」の一部改正について記述を追加。図「労働安全衛生マネジメントシステムの概要（流れ）」を一部修正。	63-64
第3章 作業環境管理と作業管理	
・「2 作業環境測定」のチェックポイントの記述を一部修正。	71
・「3(2)ア(ア)換気の必要性」に、感染症が流行している場合の記述を追加。	75
・事務室の環境基準等の表内容を修正。	78-80
・「4(2)イ 保護具の種類と選択の留意点」の各号列記中、「①呼吸用保護具」に、防じんマスクの種類についての注釈を追加し、「②保護めがね等」、「④聴覚保護具」の例を一部修正。後段の「①使用目的に適したものであること」中、防じんマスク、防毒マスク、化学防護手袋の留意事項について記述を追加。	82-84
・図「型式検定合格標章」を最新の内容に更新。	85
・「4(5)高年齢労働者に対する配慮」に、「エイジフレンドリーガイドライン」の公表と、職場改善のツール等についての記述を追加。	89-90
・「4(6)VDT作業における労働衛生管理」を「4(6)情報機器作業における労働衛生管理」に改め、「情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドライン」に基づく内容に差替え。	90-92
第4章 健康の保持増進	
・「1 健康診断」、「2 健康の保持増進」、「3 快適職場づくり」のチェックポイントの記述を一部見直し。	99、106、136
・図「ストレスチェック制度の流れ図」の記述を修正。	104
・「2(1)健康保持増進措置」の解説を全面的に差替え、「2(2)健康保持増進対策の推進にあたっての基本的事項」、図「THP指針に基づく健康保持増進対策の進め方」を追加。	106-109
・「2(3)ア メンタルヘルスケアの基本的考え方」の図「4つのケア」の内容を修正。	110

<ul style="list-style-type: none"> ・表「職場復帰支援の流れ」の第4ステップの記述を修正。 	112
<ul style="list-style-type: none"> ・「2(3)ク 職場のいじめ・嫌がらせによるメンタルヘルス不調の防止」の解説を全面的に改め、表「職場のパワーハラスメントの行為類型」の内容を差し替えた。 	113-114
<ul style="list-style-type: none"> ・「2(4)ウ 長時間にわたる時間外・休日労働を行った労働者に対する面接指導等」に高度プロフェSSIONAL制度の対象労働者などについての記述を追加。 	115-116
<ul style="list-style-type: none"> ・「3(2)職場の受動喫煙防止対策」について、解説を全面的に改め、図「屋外喫煙所（開放系）の効果的な事例」、図「喫煙室の構造（例）」を削除した。 	119-120
<ul style="list-style-type: none"> ・「5 ア 救急処置の主な手順」に新型コロナウイルス流行下での対応について注釈を追加し、図「一次救命処置の流れ」の内容を一部修正した。 	124-126
第5章 労働衛生教育	
<ul style="list-style-type: none"> ・「3 作業標準等の作成と周知」のチェックポイントを一部修正。 	138
<ul style="list-style-type: none"> ・「3(2)ウ 個々の作業での作成の要領」中、「フォークリフトによる積み込み作業の作業手順書（例）」を「段ボール箱開梱作業手順書（例）」に差替え、「消火器による消火訓練の例」を追加し、本文の表現を調整。 ・参考「移乗介助における作業標準例」（前版144ページ）を削除。 	142-143
第6章 関係法令	
<ul style="list-style-type: none"> ・最新の法令に対応した内容に修正。 	147-194
〔参考資料1 関係図表等〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・各図表内容について、最新の法令にもとづき、内容を更新し、表現を一部見直した。 	195-206
<ul style="list-style-type: none"> ・「8. 法令に基づく特殊健康診断」に除染電離則の項目を追加。 	204
〔参考資料2 労働衛生関係統計資料〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・各表内容について、最新の統計資料をもとに、内容を更新した。 	207-211
	以上